

共同利用観測機器(白鳳丸搭載可能機器)一覧

2024年1月現在

カテゴリーI

観測研究推進室が管理する観測機器

観測機材
CTDセンサー&キャローセル
採水器(5L)
採水器(12L)
CTD採水フレーム
LADCP
酸素瓶(WOCEタイプ)*3
塩検瓶
溶存酸素自動滴定装置
塩分計(オートサル)
甲板水槽
空中光量子計
ORIネット
NORPACネット(シングル・ツイン)
IKMTネット(10フィート)
VMPSネット(3000D-0.25m ²)
MOHTネット(1.5×1.5m)
ニューストンネット
ネット監視システム(スキャンマー)
小型メモリ式センサー
フローメーター
フローメーターキャリブレーション枠
超低温フリーザー*1
蛍光光度計*2
リール巻き取り装置
GPSブイ
船上三成分磁力計
プロトン磁力計
岩石ドレヅジ(角型・円筒型)
マルチプルコアラー
ピストンコアラー
エアガン
ストリーマーケーブル&ウィンチ(48ch・1200m)
オケアングラブ採泥器
ピンガー

カテゴリーII

各分野が管理する観測機器

観測機材	担当
VMPSネット(6000D-0.5m ²)	海洋生態系科学部門
MOCNESS (1m ²)	
ビームトロール	
生物ドレヅジ	
深海用そりネット	
表層モニタリングシステム	海洋生物資源部門
GPS波浪ブイ	
Auto Visual Plankton Recorder用Vフィン	
乱流鉛直プロファイラー	海洋物理学部門
音響切離装置	
ガラスブイ	
流向流速計	
係留型ADCP	
ストリーマーケーブル&ウィンチ(288ch・1800m)	海洋底科学部門
岩石カッター	
NSS	
深海カメラ	
大量採水器&処理槽	海洋化学部門
ラージバンドン採水器	

*1: 白鳳丸には2台常設しています。
*2: 校正は使用研究者で行って下さい。校正用のサンプルは積み込んでいません。
*3: 酸素瓶の瓶容量は研究者で測定してください。

＜問合せ先＞
共同利用・共同研究推進センター 観測研究推進グループ
TEL:04-7136-6454 FAX:04-7136-6448
e-mail:kansoku@aori.u-tokyo.ac.jp